

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	アクセサリーデザイン I		担当教員	増田 周一	
実務経験	アクセサリー制作会社に勤務し、デザインや制作経験がある。金属造形作家				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
アクセサリーの歴史や基本的な制作方法を始め、デザイン画や製図の描き方を学習し、平うちリング・金属使用のペンダントなどを制作します。					
到達目標					
デザイン画：金属やガラスなどの質感を表現する。 彫金：地金取り、バーナーワークによるロウ付けや仕上げが出来る。 WAX：3次元立体の表現と量産方法の理解。					
授業内容					
1, 2	オリエンテーション/アクセサリーの歴史/金属の特性				
3, 4	宝石の製図				
5, 6	宝石の着色/グレートーン、色鉛筆				
7, 8	宝石の着色/水彩				
9, 10	甲丸or平打ちリングの制作/工具の使い方、地金取り、				
11, 12	甲丸or平打ちリングの制作/ロウ付け				
13, 14	甲丸or平打ちリングの制作/成形				
15, 16	甲丸or平打ちリングの制作/仕上げ				
17, 18	バングル制作/地金取り				
19, 20	バングル制作/テクスチャー				
21, 22	バングル制作/ロウ付け、成形				
23, 24	バングル制作/仕上げ				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	waxを使ったペンダントの制作/デザイン画				
29, 30	waxを使ったペンダントの制作/彫り				
31, 32	waxを使ったペンダントの制作/彫り				
33, 34	waxを使ったペンダントの制作/彫り				
35, 36	waxを使ったペンダントの制作/仕上げ				
37, 38	チェーンメール/組み立て				
39, 40	チェーンメール/組み立て				
41, 42	チェーンメール/組み立て				
43, 44	留め具制作/Tバー、アメリカンフック				
45, 46	チェーンメールブレスレットの制作/組み立て				
47, 48	チェーンメールブレスレットの制作/組み立て				
49, 50	チェーンメールブレスレットの制作/組み立て、仕上げ				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認/進級作品制作				
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	ディスプレイデザイン I		担当教員	中島 裕子	
実務経験	雑貨店を経営している。				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26	単位数	前期4	必須／選択	必須
授業目的と概要					
雑貨の陳列・種類、サイズ、目的などを踏まえたディスプレイデザインの基本を学習。装飾品を制作し、学内のショーケースなどに実際にディスプレイします。					
到達目標					
構成の基本を習得し、物の配置やバランス感覚、ディスプレイのアレンジ力を身に付ける。					
授業内容					
1, 2	雑貨陳列・ディスプレイ基礎				
3, 4	校内ウインドウディスプレイ①：説明				
5, 6	校内ウインドウディスプレイ②：デザイン決定				
7, 8	校内ウインドウディスプレイ③：制作				
9, 10	校内ウインドウディスプレイ④：制作				
11, 12	校内ウインドウディスプレイ⑤：ディスプレイ				
13, 14	校内ウインドウディスプレイ⑥：手直し				
15, 16	進級制作①：テーマ決め				
17, 18	進級制作②：制作物決定、サンプル制作と資料				
19, 20	進級制作③：サンプル制作と資料				
21, 22	進級制作④：サンプル制作と資料				
23, 24	進級制作⑤：サンプル制作と資料				
25, 26	前期まとめ				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	雑貨デザインI		担当教員	ヨウル☆プッキ	
実務経験	立体イラストレーション作家を経て、造形デザイン作家として活動している。				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
各種素材やテストなどの、時代・素材・質感などを学習したり、木・革・樹脂など様々な素材を活用した雑貨のデザインを学びます。					
到達目標					
様々な素材を知り、技法を習得する。季節感、ニーズを意識してデザインする。					
授業内容					
1, 2	革細工：道具説明・トリック編み・染・手縫い				
3, 4	革細工：道具説明・トリック編み・染・手縫い				
5, 6	布小物制作①染め				
7, 8	布小物制作②染め				
9, 10	布小物制作③刺繍				
11, 12	布小物制作④刺繍				
13, 14	夏小物①透けた素材				
15, 16	夏小物②透けた素材				
17, 18	夏小物③夏のモチーフ				
19, 20	夏小物④夏のモチーフ				
21, 22	蠟細工①：道具・特性説明・ディッピングなど				
23, 24	蠟細工②：道具・特性説明・ディッピングなど				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	粘土各種：陶土のドベ作り①				
29, 30	粘土各種：陶土のドベ作り②				
31, 32	粘土各種：陶土のドベ作り③				
33, 34	キャンドル制作①：型流し、ティッピング、カボチャなど				
35, 36	キャンドル制作②：型流し、ティッピング、カボチャなど				
37, 38	キャンドル制作③：型流し、ティッピング、カボチャなど				
39, 40	冬小物①：羊毛、水フェルト				
41, 42	冬小物②：羊毛、水フェルト				
43, 44	冬小物③：毛糸を使った小物作り				
45, 46	冬小物④：ポンポン、編み、織りなど。				
47, 48	1年の技法を組み合わせたトータルコーディネート雑貨作り①				
49, 50	2年の技法を組み合わせたトータルコーディネート雑貨作り②				
51, 52	提出物制作、仕上げ				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	マーケットプランニング		担当教員	中島 裕子	
実務経験	雑貨店を経営している。				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
雑貨販売のためのプランニングや、アートディレクションを学習し、地域の雑貨店やデザインマーケットにての実演、実習を行います。					
到達目標					
就職先で即戦力になれるよう、技術と人間力を養う。					
授業内容					
1, 2	Shop staffの仕事とは				
3, 4	トルソーコーディネート1				
5, 6	トルソーコーディネート2				
7, 8	接客マナー・レジ				
9, 10	商品発注の仕方				
11, 12	POPについて① POPとは				
13, 14	POPについて② キャッチコピー				
15, 16	POPについて③ 描き方1				
17, 18	POPについて④ 描き方2				
19, 20	POPについて⑤ 描き方3				
21, 22	POPについて⑥ テスト (筆記・POP)				
23, 24	商品発注の仕方・計算機の使い方				
25, 26	前期まとめ				
27, 28	自分のお店を持つ・1/店名・コンセプト・ロゴマーク				
29, 30	自分のお店を持つ・2/名刺デザイン				
31, 32	自分のお店を持つ・3/内装・外観・場所・営業時間・取扱商品				
33, 34	自分のお店を持つ・4/内装・外観・場所・営業時間・取扱商品				
35, 36	自分のお店を持つ・5/内装・外観・場所・営業時間・取扱商品				
37, 38	自分のお店を持つ・6/内装・外観・場所・営業時間・取扱商品				
39, 40	自分のお店を持つ・7/内装・外観・場所・営業時間・取扱商品				
41, 42	自分のお店を持つ・8/店舗物件の賃貸契約・費用について				
43, 44	自分のお店を持つ・9/シフト仕組み、給与計算・ランニングコストの説明				
45, 46	自分のお店を持つ・10/初期費用の計算・売り上げ収支シュミレーション				
47, 48	自分のお店を持つ・11/初期費用の計算・売り上げ収支シュミレーション				
49, 50	自分のお店を持つ・12/初期費用の計算・売り上げ収支シュミレーション				
51, 52	販売企画と集客対策				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	商品企画制作		担当教員	渡邊 亮	
実務経験	アクセサリデザイン・制作会社代表				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
ターゲットの設定、目的を考えた上での商品企画。ターゲットが欲しいと思うものを企画する。企画したものをブレインストーミングにてブラッシュアップして商品を作り上げる。					
到達目標					
オリジナル商品のアイデア力をUPさせ、企画力や計画力を身に付ける。					
授業内容					
1, 2	授業内容説明：年間スケジュール確認/販売会内容確認				
3, 4	商品企画1 ターゲット設定				
5, 6	商品企画1 コンセプト設定/販売会用作品制作				
7, 8	商品企画1 ブラッシュアップ				
9, 10	商品企画1 原材料費、価格設定/販売会用作品制作				
11, 12	商品企画1 企画プレゼン/販売会用作品制作				
13, 14	商品企画1 制作1/同じ素材で個々にまったく違ったものを制作1				
15, 16	商品企画1 制作2/同じ素材で個々にまったく違ったものを制作2				
17, 18	商品企画1 制作3/販売会用作品制作				
19, 20	商品企画1 ブラッシュアップ				
21, 22	商品企画1 制作4/販売会用作品制作				
23, 24	商品企画1 完成 発表				
25, 26	前期まとめ、課題の確認				
27, 28	商品企画2 ターゲット設定				
29, 30	商品企画2 コンセプト設定/販売会用作品制作				
31, 32	商品企画2 ブラッシュアップ				
33, 34	商品企画2 原材料費、価格設定/販売会用作品制作				
35, 36	商品企画2 企画プレゼン/販売会用作品制作				
37, 38	商品企画2 制作1				
39, 40	商品企画2 制作2				
41, 42	商品企画2 制作3				
43, 44	商品企画2 ブラッシュアップ				
45, 46	商品企画2 制作4				
47, 48	商品企画2 完成 発表				
49, 50	商品企画 まとめ総評				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	デジタル基礎		担当教員	木谷 友弥	
実務経験	様々な業種での広告制作経験があるフリーランスデザイナー				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
Mac(PC)の基本操作から、Illustrator・Photoshopなどのグラフィックソフトの使い方を学習します。					
到達目標					
Mac(PC)、イラストレーター、フォトショップと、パスの使い方を覚え、POPや企画書を作成する。					
授業内容					
1, 2	PC基礎：AdobeID設定、Macの使い方				
3, 4	デザインの基礎①デザインの種類/Illustrator基礎①Illustratorとは				
5, 6	デザインの基礎②色について/Illustrator基礎②：基本操作				
7, 8	デザインの基礎③書体の印象/Illustrator基礎③基本操作、文字				
9, 10	Illustrator基礎④ペンツールの使い方、図形の描き方				
11, 12	Photoshop基礎①基本操作、画像補正				
13, 14	Photoshop基礎②画像切り抜き				
15, 16	IllustratorとPhotoshopを使って演習				
17, 18	ショップカード制作（概要説明・ラフ制作・素材集め）				
19, 20	ショップカード制作				
21, 22	ショップカード制作				
23, 24	ショップカード制作（完成・入稿用データ作成）				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	IllustratorとPhotoshop復習・演習				
29, 30	パッケージデザイン制作（概要説明・ラフ制作）				
31, 32	パッケージデザイン制作				
33, 34	パッケージデザイン制作				
35, 36	パッケージデザイン制作				
37, 38	ロゴデザイン制作（概要説明・ラフ制作）				
39, 40	ロゴデザイン制作				
41, 42	ロゴデザイン制作(完成)				
43, 44	イベントPOP制作（概要・ラフ制作・素材集め）				
45, 46	イベントPOP制作				
47, 48	イベントPOP制作				
49, 50	イベントPOP制作（完成）				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	色彩		担当教員	渡邊 亮	
実務経験	アクセサリデザイン・制作会社代表				
履修年次	1	履修学期	前期	授業形態	実習
授業数	前期13	単位数	前期2	必須／選択	必須
授業目的と概要					
色彩効果のビジネス活用を学び現在の課題や今後の制作に活かす。 また、色彩の知識を深めるため色彩検定3級を取得を目指し、実務に役立つようにする。 色のユニバーサルデザインを学び、刻々と変化する社会に合ったデザインに対応できるようにする。					
到達目標					
1. 根拠を持った雑貨制作の配色デザインができる 2. 色の役割を理解する 3. 色彩検定3級を取得する					
授業内容					
1	1年間の予定／色の役割と働き				
2	色の表示1				
3	色の表示2				
4	色彩調和1				
5	色彩調和2				
6	色彩心理1				
7	色彩心理2				
8	光と色1				
9	光と色2				
10	ファッション				
11	インテリア				
12	ユニバーサルデザイン(色彩)				
13	前期まとめ／課題提出確認 確認テスト				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	Web販売実習 I		担当教員	渡邊 亮	
実務経験	アクセサリデザイン・制作会社代表				
履修年次	1	履修学期	後期	授業形態	実習
授業数	後期13	単位数	後期2	必須／選択	必須
授業目的と概要					
PCの基礎から学び、自分が制作した作品をWeb上で販売する為の実習。商品の撮影、画像修正、Web上へのアップ・メールチェック・商品管理・発送など、Webショップの体験学習を行います。					
到達目標					
Webショップへの商品アップから販売開始まで行う。 数ある出展者の中で差別化できるオリジナル商品の企画・制作。					
授業内容					
1	自己紹介／プレゼン／1年間の予定／Web販売用の作品制作				
2	Web販売の登録と再確認 売れるためにすること 目標と価格設定の方法				
3	SNSサイトへの登録				
4	サイトの構築と設定の確認①				
5	サイトの構築と設定の確認②				
6	売れるためにすること 目標と価格設定の方法の確認				
7	発送、クレームの対応方法				
8	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する ツイッター				
9	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する インスタグラム				
10	スマホでの撮影方法①				
11	スマホでの撮影方法② レフ版や背景の製作				
12	スマホでの撮影方法③ フォトブースを使っでの撮影				
13	前期まとめ／課題提出確認 後期予定の確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	イラスト雑貨制作		担当教員	佐藤 明美	
実務経験	広告制作会社に勤務し、デザイン制作経験あり。フリーのデザイナー/イラストレーター				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
イラストを使用したパッケージや雑貨の作り方を学びます。					
到達目標					
ワンポイント的なイラストが制作でき、それを様々な媒体に活用できるようになる。					
授業内容					
1	イラストを描いてみよう①				
2	イラストを描いてみよう②				
3	イラストを描いてみよう③				
4	イラストをデータにしよう				
5	イラストを使った紙小物を作ってみよう/一筆箋、封筒				
6	パッケージを作ってみよう/包装紙、ポチ袋				
7	パッケージを作ってみよう/ガゼット袋、ミニショッパー				
8	パッケージを作ってみよう/箱①				
9	パッケージを作ってみよう/箱②				
10	パッケージを作ってみよう/箱③				
11	レーザーカッター/キーホルダーorスタンプ作成①				
12	レーザーカッター/キーホルダーorスタンプ作成②				
13	レーザーカッター/キーホルダーorスタンプ作成③				
14	イラストを描いてみよう④				
15	イラストを描いてみよう⑤				
16	イラストを描いてみよう⑥				
17	アイロンプリント/エコバック				
18	アイロンプリント/布				
19	アイロンプリント/布小物作成				
20	イラスト雑貨を入稿してみよう①				
21	イラスト雑貨を入稿してみよう②				
22	イラスト雑貨を入稿してみよう③				
23	作品制作①				
24	作品制作②				
25	作品制作③				
26	作品制作④				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価		出席状況	50%	平常点	50%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	進級制作		担当教員	中島 裕子	
実務経験	雑貨店を経営している。				
履修年次	1	履修学期	後期	授業形態	実習
授業数	後期26	単位数	後期4	必須／選択	必須
授業目的と概要					
進級制作審査会に繋げる為の、トータルデザイン実習。コンセプト制作からデザインの展開、プレゼン方法までを学習します。					
到達目標					
自分のみならず他の人（お客様）も満足できる個性豊かな作品を完成させること。					
授業内容					
1, 2	作品制作1				
3, 4	作品制作2				
5, 6	作品制作3				
7, 8	作品制作4				
9, 10	作品制作5				
11, 12	作品制作6				
13, 14	作品制作7				
15, 16	作品制作8				
17, 18	作品制作9				
19, 20	作品制作10				
21, 22	作品制作11				
23, 24	作品制作12				
25, 26	作品制作13				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	キャリアガイダンス I		担当教員	萬 あかね	
実務経験					
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
業界の理解、社会人としての基礎知識UP、個人面談などのカウンセリング。校内行事や研修等の準備、説明などのホームルームを行います。					
到達目標					
希望進路の方向性を決定。報告、連絡、相談を徹底し、自ら進んで物事に取り組む姿勢を身に付ける。					
授業内容					
1	自己紹介、学校について、教室の使い方				
2	自己管理セミナー				
3	販売会係決め、領収証について、雑貨に関わる仕事				
4	販売会打ち合わせ				
5	学外研修について				
6	働き方の違い				
7	著作権について				
8	ビジネスメールマナー、電話マナー				
9	自己分析について①				
10	自己分析について②				
11	レーザーカッターの使い方①				
12	レーザーカッターの使い方②				
13	前期振り返り				
14	学園祭の振り返り				
15	販売会について打ち合わせ				
16	自己分析について③				
17	履歴書の書き方①				
18	履歴書の書き方②				
19	自己PR文を書く				
20	色彩検定自習				
21	自己PR文を書く②				
22	メールで履歴書を送信する方法				
23	送付状の書き方、封筒について				
24	ビジネスマナーテスト				
25	キャリアスタート				
26	後期振り返り				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価		出席状況	50%	平常点	50%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	アクセサリデザインⅡ		担当教員	増田 周一	
実務経験	アクセサリ制作会社に勤務し、デザインや制作経験がある。金属造形作家				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
シルバーアクセサリの彫金などによる製造を学習します。コースターなどを例に、デザイン・地金取り・原画トレース・金属のすり出しなどの制作実習と応用。					
到達目標					
デザイン画：制作物のデザイン画とその展開を描けるようになる。 彫金：透しや石どめなどの高度な技術の習得。					
授業内容					
1, 2	ラインワーク/キーチェーン制作/成形				
3, 4	ラインワーク/キーチェーン制作/仕上げ				
5, 6	真鍮板加工/デザイン				
7, 8	真鍮板加工/デザイン、トレース				
9, 10	真鍮板加工/切り出し				
11, 12	真鍮板加工/切り出し				
13, 14	真鍮板加工/切り出し				
15, 16	真鍮板加工/切り出し				
17, 18	真鍮板加工/組み立て				
19, 20	真鍮板加工/仕上げ				
21, 22	真鍮板加工/仕上げ				
23, 24	真鍮板加工/展示				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	リベットアクセサリ/デザイン				
29, 30	リベットアクセサリ/加工				
31, 32	リベットアクセサリ/仕上げ				
33, 34	石留ペンダント/地金取り(外側)				
35, 36	石留ペンダント/地金取り(外側)、ロウ付け				
37, 38	石留ペンダント/地金取り(内側)				
39, 40	石留ペンダント/地金取り(内側)、ロウ付け				
41, 42	石留ペンダント/爪制作				
43, 44	石留ペンダント/爪制作、ロウ付け				
45, 46	石留ペンダント/組み立て				
47, 48	石留ペンダント/組み立て				
49, 50	石留ペンダント/仕上げ				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準(100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	ディスプレイデザインⅡ		担当教員	ヨウル☆プッキ	
実務経験	立体イラストレーション作家を経て、造形デザイン作家として活動している。				
履修年次	2	履修学期	前期	授業形態	実習
授業数	前期39	単位数	前期6	必須／選択	必須
授業目的と概要					
雑貨の陳列・種類、目的などを踏まえたディスプレイデザインを通して物流を学び、販売活動におけるより効果的なディスプレイのテクニックを学習します。					
到達目標					
商品が引き立つディスプレイの技術力を上げ、魅力的にみせるポイントを習得する。また、就職活動の選択の幅を広げる。					
授業内容					
1～3	デザインコンセプト① 知識アンケート・物作りについて、色彩とキーワードを意識				
4～6	デザインコンセプト② 素材・ターゲット・用途など				
7～9	デザインコンセプト③ ボード作り・四季別・〇〇別				
10～12	デザインコンセプト④ ボード作り・四季別・〇〇別（カテゴリ・エリア・イベント性）				
13～15	テーマや素材を掘り下げる、突き詰める①				
16～18	テーマや素材を掘り下げる、突き詰める②				
19～21	テーマや素材を掘り下げる、突き詰める③				
22～24	色と素材の組み合わせ・コラージュ①				
25～27	色と素材の組み合わせ・コラージュ②				
28～30	雑貨屋巡り				
31～33	卒業制作プランニング				
34～36	イメージボード作り				
37～39	前期まとめ／課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	雑貨デザインⅡ		担当教員	ヨウル☆プッキ	
実務経験	立体イラストレーション作家を経て、造形デザイン作家として活動している。				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
シリコンゴム、キャストによる量産化を学んだり、一点物の作り込みを展開します。販売を意識し、機能性やオリジナリティを生み出す力を養成します。					
到達目標					
一点もの、量産品、それぞれの魅力と強みを理解して作品を制作する。展示や販売ルートとの兼ね合いを意識出来るようになる。					
授業内容					
1, 2	シリコンモールドによる量産化① 一連の流れ・道具・素材の説明→デザイン				
3, 4	シリコンモールドによる量産化② (平面) 革留め/平面造形の原型作り→モールド制作				
5, 6	シリコンモールドによる量産化③ モールド+キャストで量産→バリ取り等				
7, 8	シリコンモールドによる量産化④ (立体) キャンドル/立体物のモールド作り→原型作り				
9, 10	シリコンモールドによる量産化⑤ 量産→仕上げ				
11, 12	シリコンモールドによる量産化⑥ 調整日→最終仕上げ→提出				
13, 14	ガラス加工品① 一連の流れ・道具・素材の説明、ガラス切り・ヒュージング・七宝・グラインダー				
15, 16	ガラス加工品② スタンドガラス→アクセサリ				
17, 18	ガラス加工品③ スタンドガラス→インテリア小物				
19, 20	ガラス加工品④ ガラス作品調整日→仕上げ→提出				
21, 22	トータル雑貨デザイン①刺繍、ガラス、エンボスなどトーン揃えディスプレイ				
23, 24	トータル雑貨デザイン②刺繍、ガラス、エンボスなどトーン揃えディスプレイ				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	ラミネール+さんフェルトで小物作り①がま口、ポーチ類				
29, 30	ラミネール+さんフェルトで小物作り②がま口、ポーチ類				
31, 32	半襟作り①型染め、シルク、刺繍などオリジナル図案で制作				
33, 34	半襟作り②型染め、シルク、刺繍などオリジナル図案で制作				
35, 36	ハロウィンディスプレイ：コンセプトのあるハロウィンを考える①				
37, 38	ハロウィンディスプレイ：コンセプトのあるハロウィンを考える②				
39, 40	粘土各種①シルバークレイ、陶土、ポリマーなど。				
41, 42	粘土各種②シルバークレイ、陶土、ポリマーなど。				
43, 44	インテリア小物①フックドラッグのクッションorスツールカバー制作				
45, 46	インテリア小物②フックドラッグのクッションorスツールカバー制作				
47, 48	秋・冬のトーンでトータルコーディネート雑貨制作①				
49, 50	秋・冬のトーンでトータルコーディネート雑貨制作②				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	雑貨デザインプランニング		担当教員	渡邊 亮	
実務経験	アクセサリデザイン・制作会社代表				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
ターゲットの設定、目的を考えた上での商品企画。ターゲットが欲しいと思うものを企画したものをブレインストーミングにてブラッシュアップして商品を作り上げる。					
到達目標					
オリジナル商品のアイデア力をUPさせ、企画力や計画力を身に付ける。					
授業内容					
1, 2	授業内容説明：年間スケジュール確認/販売会内容確認				
3, 4	商品企画1 ターゲット設定				
5, 6	商品企画1 コンセプト設定/販売会用作品制作				
7, 8	商品企画1 ブラッシュアップ				
9, 10	商品企画1 原材料費、価格設定/販売会用作品制作				
11, 12	商品企画1 企画プレゼン/販売会用作品制作				
13, 14	商品企画1 制作1/同じ素材で個々にまったく違ったものを制作1				
15, 16	商品企画1 制作2/同じ素材で個々にまったく違ったものを制作2				
17, 18	商品企画1 制作3/販売会用作品制作				
19, 20	商品企画1 ブラッシュアップ				
21, 22	商品企画1 制作4/販売会用作品制作				
23, 24	商品企画1 完成 発表				
25, 26	前期まとめ、課題の確認				
27, 28	商品企画2 ターゲット設定				
29, 30	商品企画2 コンセプト設定/販売会用作品制作				
31, 32	商品企画2 ブラッシュアップ				
33, 34	商品企画2 原材料費、価格設定/販売会用作品制作				
35, 36	商品企画2 企画プレゼン/販売会用作品制作				
37, 38	商品企画2 制作1				
39, 40	商品企画2 制作2				
41, 42	商品企画2 制作3				
43, 44	商品企画2 ブラッシュアップ				
45, 46	商品企画2 制作4				
47, 48	商品企画2 完成 発表				
49, 50	商品企画 まとめ総評				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	カラークリエイト		担当教員	渡邊 亮	
実務経験	アクセサリデザイン・制作会社代表				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
色と素材でものづくりを行います。色彩検定のテキストを利用して、色についての知識を実践的に利用します。					
到達目標					
素材にあった着色、また着色方法、手法で視覚に訴える作品を仕上げます。 また、素材にあった工作機器の使い方も取得します。					
授業内容					
1	作家の向け色彩計画。ビジュアルについて				
2	演習1:木材を使った製作				
3	課題1:木材を使ったオリジナル作品の製作				
4	企画、計画				
5	発表、修正				
6	制作1				
7	制作2				
8	演習2:アクリルを使った製作				
9	課題2:アクリルを使ったオリジナル製作				
10	発表、修正				
11	制作1				
12	制作2				
13	前期まとめ/課題提出確認 後期予定の確認				
14	カラー計画				
15	演習4:MDFを使った製作				
16	課題4:MDFを使ったオリジナル製作				
17	企画、計画				
18	発表、修正				
19	制作1				
20	制作2				
21	課題5:カラーをメインにした素材選びをしての製作				
22	企画、計画				
23	発表、修正				
24	制作1				
25	制作2				
26	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	トータルデザイン		担当教員	内藤 秀樹	
実務経験	広告制作会社に勤務し、デザイン制作業務に携わっている。				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
商品知識や流行、店舗運営に関する知識など学習し、自分の作品をブランド化します。					
到達目標					
自分の作品をブランディングし、他との差別化をはかる。 作る楽しみは何かを忘れない気持ちを持つ。					
授業内容					
1, 2	CI・VI : CI・VIとは : 自分の好きな企業・ブランドのCI・VIを調べ、レポートにまとめる				
3, 4	CI・VI : CI・VIとは : 自分の好きな企業・ブランドのCI・VIを調べ、レポートにまとめる (作業)				
5, 6	CI・VI : CI・VIとは : 自分の好きな企業・ブランドのCI・VIを調べ、レポートにまとめる (発表) ロゴデザイン : ロゴデザインとは・ラフチェック				
7, 8	販売会POP用写真撮影の打ち合わせ				
9, 10	販売会POP用写真撮影の撮影立ち合い (前週休みは打ち合わせ)				
11, 12	販売会POP用写真撮影の撮影立ち合い				
13, 14	販売会POP用写真撮影の撮影立ち合い				
15, 16	販売会POP制作				
17, 18	販売会POP制作				
19, 20	販売会POP制作				
21, 22	販売会POP制作				
23, 24	卒制など各自作業				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	8大感性マップ : 8大感性とは				
29, 30	8大感性マップ : スクラップブック作業				
31, 32	8大感性マップ : スクラップブック作業				
33, 34	8大感性マップ : スクラップブック作業				
35, 36	8大感性マップ : スクラップブック作業				
37, 38	8大感性マップ : スクラップブック作業・自分のタイプ分析				
39, 40	8大感性マップ : スクラップブック作業・自分のタイプ分析				
41, 42	8大感性マップ : スクラップブック作業・自分のタイプ分析・それぞれを元にオリジナルブランドロゴ				
43, 44	オリジナルブランドロゴ : 8大感性・タイプ分析を元にオリジナルブランドロゴを制作				
45, 46	オリジナルブランドロゴ : 8大感性・タイプ分析を元にオリジナルブランドロゴを制作				
47, 48	オリジナルブランドロゴ : 8大感性・タイプ分析を元にオリジナルブランドロゴを制作				
49, 50	オリジナルブランドロゴ : 8大感性・タイプ分析を元にオリジナルブランドロゴを制作				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	Web販売実習Ⅱ		担当教員	渡邊 亮	
実務経験	アクセサリデザイン・制作会社代表				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
自分が制作した作品をWeb上で販売する為の実習。商品の撮影、画像修正、Web上へのアップ・メールチェック・商品管理・発送など、実際にWebショップで作品を販売します。					
到達目標					
作品の売り上げアップを目指す。 卒業後も各自でWebショップの運営が出来るようになる。					
授業内容					
1	サイトの構築と設定の確認①				
2	サイトの構築と設定の確認②				
3	売れるためにすること 目標と価格設定の方法の確認				
4	発送、クレームの対応方法				
5	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する ツイッター				
6	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する インスタグラム				
7	スマホでの撮影方法①				
8	スマホでの撮影方法② レフ版や背景の製作				
9	スマホでの撮影方法③ フォトブースを使つての撮影				
10	SNSの広告活動、商品の追加及び、入れ替え、撮影 毎回1点は必ず行う				
11	SNSの広告活動、商品の追加及び、入れ替え、撮影 毎回1点は必ず行う				
12	なぜ売れないか、なぜ売れるかを検証				
13	前期まとめ/課題提出確認 後期予定の確認				
14	サイトの構築と設定の確認①				
15	サイトの構築と設定の確認②				
16	売れるためにすること 目標と価格設定の方法の確認				
17	発送、クレームの対応方法				
18	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する ツイッター				
19	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する インスタグラム				
20	スマホでの撮影方法①				
21	スマホでの撮影方法②				
22	スマホでの撮影方法③				
23	SNSの広告活動、商品の追加及び、入れ替え、撮影 毎回1点は必ず行う				
24	SNSの広告活動、商品の追加及び、入れ替え、撮影 毎回1点は必ず行う				
25	なぜ売れないか、なぜ売れるかを検証				
26	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	イラスト雑貨制作		担当教員	佐藤 明美	
実務経験	広告制作会社に勤務し、デザイン制作経験あり。フリーのデザイナー／イラストレーター				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13／後期13	単位数	前期2／後期2	必須／選択	必須
授業目的と概要					
イラストを使用したパッケージや雑貨の作り方を学びます。					
到達目標					
ワンポイント的なイラストが制作でき、それを様々な媒体に活用できるようになる。					
授業内容					
1	イラストを描いてみよう				
2	線画をデータにする				
3	イラストを使ってカードを作ろう				
4	イラストを使って包装紙を作ろう				
5	イラストを使ってポチ袋を作ろう				
6	イラストを使ってショッパーを作ろう				
7	色鉛筆でイラストを描いてみよう				
8	色鉛筆画で雑貨にアクセントを				
9	パッケージを作ってみよう／箱の基本				
10	パッケージを作ってみよう／ロゴを入れてオリジナル箱				
11	オリジナルメモ帳を作ってみよう① イラスト作成				
12	オリジナルメモ帳を作ってみよう②				
13	オリジナルメモ帳を作ってみよう③				
14	レーザーカッター／①キーホルダー作成 イラスト作成				
15	レーザーカッター／②				
16	レーザーカッター／③				
17	レーザーカッター／④				
18	レーザーカッター／⑤				
19	アイロンプリント① イラスト作成				
20	アイロンプリント②				
21	アイロンプリント③				
22	アイロンプリント④				
23	布プリントで小物作成①				
24	布プリントで小物作成②				
25	布プリントで小物作成③				
26	布プリントで小物作成④				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価		出席状況	50%	平常点	50%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	卒業制作		担当教員	ヨウル☆プッキ	
実務経験	立体イラストレーション作家を経て、造形デザイン作家として活動している。				
履修年次	2	履修学期	後期	授業形態	実習
授業数	後期39	単位数	後期6	必須／選択	必須
授業目的と概要					
デザインのコンセプト制作から立体物への展開、プレゼン方法までを学習します。卒業作品審査会・卒業制作展へ向けた準備と取り組み姿勢を学びます。					
到達目標					
2年間で習得した素材知識と技術でデザインされたオリジナル作品を制作。デザインを学んだ学生らしい斬新な卒業作品を作り出すことを目標とします。					
授業内容					
1～3	進捗チェック、個人聞き取り、計画案				
4～6	サンプル&ダミー（プロトタイプ）制作①				
7～9	サンプル&ダミー（プロトタイプ）制作②				
10～12	進捗チェック①				
13～15	進捗チェック②				
16～18	ディスプレイ案チェック、計画再構築①				
19～21	ディスプレイ案チェック、計画再構築②				
22～24	ディスプレイ案チェック、計画再構築③				
25～27	ディスプレイ案チェック、計画再構築④				
28～30	発表用資料チェック①				
31～33	発表用資料チェック②				
34～36	発表用資料チェック③				
37～39	期末チェック				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	キャリアガイダンスⅡ		担当教員	萬 あかね	
実務経験					
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	講義
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
業界の理解、社会人としての基礎知識UP、個人面談などのカウンセリング。校内行事や研修等の準備、説明などのホームルームを行います。					
到達目標					
希望進路の方向性を決定。報告、連絡、相談を徹底し、自ら進んで物事に取り組む姿勢を身に付ける。					
授業内容					
1	就活スケジュール説明・年間予定表を元にスケジュール作成				
2	1・2年生顔合わせ、各自係の引継ぎ				
3	自己管理セミナー				
4	キャリアスタート				
5	就職活動①身だしなみについて				
6	キャリアシート結果振り返り				
7	クーリエ梱包・発送				
8	履歴書の書き方①（自己PR、志望動機）				
9	履歴書の書き方② 送付状、お礼状について				
10	校内販売会について1・2年生打ち合わせ				
11	販売会の反省・振り返り				
12	売上の計算方法、客数・前年比・達成率をスプレッドシートを使って計算				
13	前期振り返り				
14	後期予定表作成、就活について説明				
15	面接対策DVD視聴、面接について				
16	販売会反省・振り返り				
17	同面接練習				
18	ビジネスマナーテスト・名刺の渡し方				
19	ビジネスマナー答え合わせ				
20	パーソナルカラー検定自習				
21	社会保険について				
22	ハローワークについて/登録				
23	卒業作品制作				
24	卒業作品制作				
25	2年間まとめ、振り返り、教室片付け				
26	後期振り返り/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価		出席状況	50%	平常点	50%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価